

令和4年度 事業報告 (令4.1~令4.12)

1 会員の動向について

入 会 : 正会員 林業笠原造園(株) (令和4年10月7日入会)
賛助会員 (有)天竜造園 (令和4年4月1日入会)
(有)ワールドドリーム (令和4年4月20日入会)

代表者変更: (株)太田造園 太田勝 ➡ 太田力
(株)おらが園 岩井敏 ➡ 岩井勇樹

現会員数 : 正会員26社 賛助会員 11社

2 緑化推進に向けた取り組み

(1) 街路樹の事業について

1) 街路樹点検事業

県建設部と連携して「まちなかの緑」を健全に保つことを目的に街路樹や公園等の樹木の点検を行う。

(令和元年度新規事業・令和元年は北信支部が長野市の3ヶ所で実施)

■日時・場所: 9月28日(水) 松本駅前通り カツラ並木 約50本

実施内容: 樹木医、街路樹選定士等が樹木の健全度を確認する。

カツラ並木 約50本

共 催 : 長野県(松本建設事務所)、松本市緑化協会

2) 「街路樹の日」推進大会の開催(北信支部)

住民、行政、造園関係者が一堂に会し街路樹の大切さを確認し守り育てる。

■事務局体調不良で準備が間に合わず実施せず(4年連続で実施していない)

(2) 芝の事業について

1) 「芝の日」の事業(中信支部)

～芝生の上をはだして走ろう!～「アルウィン無料開放」

県の「アルウィン無料開放」に共催参加し芝をアピールする。

■日時・場所: 10月8日(土) 松本平広域公園総合球技場「アルウィン」

実施内容: 「アルウィン」の芝生フィールドを開放し天然芝の心地良さを体感してもらい芝をアピールする。参加人員100名(コロナのため絞った)芝育成キットの配布、公園・園庭の芝生化事例のパネル紹介、芝の相談会 等

共催: 長野県、TOYBOX信州スカイサービスセンター、松本市、松本市緑化協会(一社)日本造園建設業協会長野支部、NPO法人長野県環境緑化協会の

2) 校庭・園庭等芝生化の推進

県、市町村に対し園庭、校庭の芝生化、また観光振興、地域づくり等に芝生のグラウンドの活用を提案している。

■今年には県に対し幼稚園・保育園の園庭芝生化の助成制度創設で働きかけをした。

- ・園庭の芝生化 松本市、東御市、岡谷市、塩尻市、大町市、千曲市、駒ヶ根市、山ノ内町他
- ・校庭の芝生化 山形村小学校、松本市内の小中学校他
- ・芝生グラウンドの整備 佐久市、川上村、高森町他

3) 福祉就労拡大モデル構築事業

福祉就労拡大モデル構築事業補助金交付要綱（県健康福祉部長通知）よる事業。県造協指導のもと障がい者の就労の場を図り、農業高校に芝生産システムを学んでもらうとともに県造協として芝普及と販路拡大を目指す。

■令和4年度

雑草、病虫害等により芝生が傷み今年度は芝生の養生期間とし販売しなかった。

【令和元年～令和3年】

- ・事業採択 ・補助金交付 ・育成管理
- ・販売実績 県庁前広場、松本市波田保育園など 約500m²

(3) 「まちなかグリーンインフラ推進」に対する取り組み

県は「まちなかグリーンインフラ推進計画」の推進に向けて松本市など4市と推進会議を設立しその推進を進めている。専門的知見からの協力を求められている県造協として以下の取り組みを行った。

- ①県庁玄関ホールに来庁者に緑を感じてもらおうと7mのシマトネリコの鉢を提供した。（9月25日～）
- ②松本市緑化協会と連携し松本駅前広場にモミ、クヌギなどの大型プランターを3基とバラなどの小型プランター7基を設置し緑陰を提供した。（5月27日～9月15日）

(4) 中国大使館緑化ボランティア

新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

3 協会の運営基盤の強化

(1) 国・県などへの要望活動など

新型コロナウイルス感染拡大防止のため人員、ポイントを絞って下記の取り組みを行った。

■行政への要望関係

- ・2月3日 田下建設部長表敬（会長、副会長）
- ・4月18日 田中建設部長（新任）表敬と都市・まちづくり課とまちなかグリーンインフラ推進の打ち合わせ（会長、副会長）
- ・6月21日 務台俊介環境副大臣へ緑化施策の提言（会長、副会長）
- ・10月7日 阿部知事へ要望活動（まちなかグリーンインフラの推進と幼稚園・保育園の園庭の芝生化への助成制度創設）

■政治・選挙関係

- ・7月10日投票の参議院議員通常選挙において全国比例区 足立としゆき（国交省

0B) と長野県区松山三四六候補応援の諸活動

- ・ 8月7日投票の長野知事選挙においてあべ守一候補の応援の諸活動を行った。
事務局長があべ守一松本選挙事務所の責任者を務めた。

(2) 県立の専門高校の担当教諭との意見交換会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず。

(3) 関東甲信造園建設業協会協議会への参加

10月22日群馬県で開催され、各県造園建設業協会員の役員約40名が参集し下記のテーマで意見交換を行った。本県からは山寄会長、藤原副会長、事務局長が出席。

- ① 協会と行政とのかかわり方について
- ② 人材確保について
- ③ 協会の話題について

長野県からは「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」への県と連携した取り組み事例として県庁ホールへのシマトネリコの提供と街路樹点検事業、松本駅前の緑化事業について話題提供をした。

(4) 千曲川河川事務所との巨石活用覚書の締結

造園工事等から発生する巨石（庭石）の有効活用について令和3年3月24日に国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所長と「使用可能な巨石のバックヤード等資機材のヤードへの持ち込みに関する覚書」を交わした。

(5) 「次世代造園人の集い」の開催

SDGs、ゼロカーボン等緑の重要性が高まる中、緑の守り手としての造園建設業の継続的な発展を図るため次世代を担う若手のネットワークを築いた。

■日時・場所：11月7日 松本市「アルピコプラザホテル」

参加者： 12名（会員企業の代表交代を終えた若手及びこれから代表交代を迎える若手など将来を託す人材）

事業内容：名刺交換、自己紹介、交流懇親会

講演会「事業継承・企業は継続していくことに意義がある」

講師 建設経営支援協会理事長 藤原一夫氏

4 研修会、講習会等の開催について

(1) 造園施工管理技術検定（1級、2級）事前講習会

7月6日7日、8日で計画したが受講希望者が少なく（4名）休講とした。

(2) 一級造園施工管理技士実地試験事前講習会の開催

受講希望者がなく休講とした。

(3) 街路樹剪定士認定研修会・試験の開催

日時：10月27日・・・学科研修、学科試験

10月28日・・・実技研修、実技試験

場所：松本市 「アルウイン」会議室、松本平広域公園広場

受講者：15名（合格者13名）

講師：坂戸広三氏、福士正幸氏、斎藤福男氏、青柳貴之氏、八木澤桂太郎氏
主任判定員 堤明伸氏（山梨県）

★2022年1月以降の受験資格に「安全衛生法に基づくフルハーネス型墜落制止用器具の特別教育を受講した者」が追加された。

（4）街路樹剪定士更新研修会

令和2年から日造協本部が直接オンラインで実施する方式に変更になり、今年度も引き続きこの方式で実施された。

（新型コロナウイルス感染拡大防止や更新者の時間、費用的負担の軽減を図るため）

- ・オンラインによる更新講習（約2時間30分の動画視聴と課題回答）
- ・受講料 13,500円（オンライン受講できない場合は15,000円（DVDを送付）

★今年度の更新対象者（令和5年3月31日有効期限）18名

長野県の街路樹剪定士 245名（資格失効者 150名）

（5）ロープ高所作業・フルハーネス特別教育」講習会の開催

落下事故多発による安全管理対策と安全衛生法の改正と街路樹選定士受験資格に「安全衛生法に基づくフルハーネス型墜落制止用器具の特別教育を受講した者」が追加されたことに伴い開催した。

日時：5月19日、20日

場所：やまびこドーム、ドーム前広場松林

受講者：22名

講師：元日造協技術部長 野村徹郎氏 アシスタント講師 青柳貴之氏

八木澤桂太郎氏

（6）街路樹剪定士指導員の育成

街路樹剪定士指導員が8名いるが高齢化が進み後進の育成を図る必要があり日造協が主催する「街路樹剪定士指導員研修会」へ2名の派遣を行った。

受講者：青柳貴之氏（信州グリーン）、八木澤桂太郎氏（信州緑地）

日時：2月17日、18日 千葉市高度ポリテクセンター

★全国からの受講者13名（合格9名、不合格4名）

★東日本建設業保証㈱から特例助成金制度で支援をいただいた。

5 総会、役員会、委員会等

（1）総会

期日：2月18日（金）

場所：長野市「ホテル国際21」

総会：令和3年度事業報告・決算、令和4年度事業計画・予算、役員改選、表彰等

講演：「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」について

講師 高倉明子氏（長野県建設部 都市・まちづくり課長）

★新型コロナ感染拡大防止のため式典は行わず来賓は阿部知事だけ呼びました。

(2) 役員会、正・副会長会等

- 監査 1月13日（長野市 長建ビル会議室）
 - ・令和3年度の監査
 - ・令和4年度総会提出議案について 等
- 第1回役員会 2月18日（長野市 ホテル国際21）
 - ・総会運営について
 - ・令和4年度研修計画について 等
- 第2回役員会 5月25日（松本野球場 会議室）
 - ・令和4年度主要事業について（街路樹の日、芝の日、研修事業等）
 - ・「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」について
 - ・国・県の行政機関、国会議員への陳情について 等
- 正副会長会 9月25日（長野市 ホテル国際21）
 - ・当面する諸行事について
- 第3回役員会 10月7日（長野市 ホテル国際21）
 - ・会員の動向について
 - ・令和3年度主要事業について（街路樹の日、芝の日、研修事業等）
 - ・「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」の取り組みについて
 - ・関東甲信協議会議題について 等
- 第4回役員会 12月16日（長野市 ホテル国際21）
 - ・令和4年度事業報告及び決算について
 - ・令和5年度事業計画、予算について
 - ・総会運営について 等

6 造園関係団体との連携

(1) (一社) 日本造園建設業協会（本部、関東甲信総支部、長野県支部）

- 日本造園建設業協会本部（会長：和田新也）
 - 総会 6月21日 東京都（グランドアーク半蔵門）
 - ・令和3年度事業報告・決算、令和4年度事業計画・予算等承認
 - ・各委員会の活動報告、講演会、国土交通省からの情報提供が行われた。
 - ★長野県選出国會議員に対し「都市公園緑地等整備促進議員連盟」への加入促進と都市公園緑地対策特別委員会との合同会議への出席要請を行った。
 - ★11月に行われた本部との交流会において県庁玄関ホールの緑化と街路樹点検事業、松本駅前の緑化事業についてアピールした。
- 日本造園建設業協会関東甲信総支部（総支部長：鈴木義人）
 - 総会 5月16日 東京都（渋谷SIビル）
 - ・令和3年度事業報告・決算、令和4年度事業計画・予算等承認、役員改選
 - ・関東地方整備局との意見交換
- 日本造園建設業協会長野県支部（支部長：山寄信幸 会員数11社）

総会 5月25日（松本市野球場大会議室）

・令和3年度事業報告・決算、令和4年度事業計画・予算等承認

(2) 長野県造園施工管理技士会（会長：藤原哲司 会員数30社169名）

総会 7月12日（松本平広域公園アルウイン会議室）

・令和3年度事業報告、決算 令和4年度事業計画、予算等承認

・研修会の開催 テーマ1 大型プランターによる緑化について

テーマ2 信州方式の園庭芝生化システムについて

(3) NPO法人 長野県環境緑化協力会（理事長：山崎信幸 会員数7社5名）

総会 5月25日（松本市野球場大会議室）

・令和3年度事業報告・決算、令和4年度事業計画・予算等承認

(4) 関係行事、関係団体など

■長野造園事業協同組合総会 新型コロナ感染拡大防止のため会員のみで実施

2月 ・令3事業報告、決算 令4事業計画、予算について

■松くい虫防除対策協議会 新型コロナ感染拡大防止対策のため書面により開催

3月 令3松くい虫被害と被害対策の実施状況 令4松くい虫被害対策について

■長野県建設産業団体連合会

建設生産システム協議会 2月25日 長建ビル 欠席

理事会 5月13日 長建ビル 欠席

通常総会・政治連盟総会 6月3日 ホテル国際21 花崎副会長

・会長表彰 ・令3事業報告、決算 令4事業計画、予算等について

■（公財）長野県緑の基金理事会

理事会 6月8日 評議委員会（6月22日）

・令3事業報告、決算 令4事業計画、予算 等

■建築士会総会 新型コロナ感染拡大防止のため会員のみで実施（6月9日）

■（一社）日本造園組合連合会長野県支部総会（長野県支部長 有澤二三明氏）

新型コロナ感染拡大防止のため会員のみで実施（4月）

■長野県造園技能検定推進委員会

5月13日 ・令3事業報告、決算 令4事業計画、予算 ・各高校との意見交換

■松本日中友好協会定期総会 新型コロナ感染拡大防止のため書面評決で実施

・令3事業報告、決算 ・令4事業計画、予算

■信州豊かな環境づくり県民会議総会 5月20日 ZOOMによるオンライン会議

・令3事業報告、決算 ・令4事業計画、予算 ・表彰式 等

■信州大学「ランドスケープ・プランニング共同研究講座コンソーシアム」総会

（代表 野原勇綿半ホールディングス(株)社長、事務局 南信州・飯田産業センター）

6月9日 飯田市 エス・バードホール 小田切理事出席

・令3事業報告、決算 ・令4事業計画、予算 ・講演会